

好奇心のとびらを開いて、

あそぼう! まなぼう! たいけんしよう!

わかやま探検ミュージアム

4・5月

2025年
4月1日発行

もくじ

- 04 ● わかやま探検ミュージアムまっぷ
- 05 ● 和歌山県立近代美術館
- 06 ● 和歌山県立紀伊風土記の丘
- 07 ● 和歌山市立子ども科学館
- 08 ● 史跡和歌山城
- 09 ● 片男波公園万葉館
- 10 ● 和歌山県立自然博物館
- 11 ● 田辺市立美術館
熊野古道なかへち美術館
- 12 ● 和歌山県万博推進課
- 13 ● この本、もう読んだ?
いくっちゃんのこども
和歌山弁講座
- 14 ● こども川柳

さあ! はじまるよ!

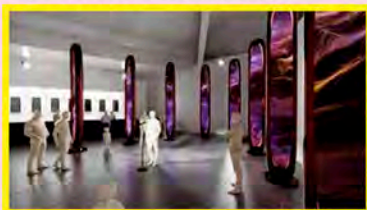
ワクワク!
ドキドキを極しに行こう!
くわしくは12ページを
見てね!!

大阪・関西万博



万博会場のイメージ (提供: 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)

関西パビリオン内には「和歌山ゾーン」もあり、祭りや、伝統芸能などのパフォーマンスも行われます。日本や世界を冒険できるチャンス! ぜひ行ってみよう!



「関西パビリオン
和歌山ゾーン」の
イメージ

「わかやまの建設」
プレゼントがあるよ!
3ページを見てね!

信愛フェスタ

毎年
大好評!

2025 中学校オープンスクール

信愛オリジナルグッズを
プレゼント!5/10 14:00~ 11 9:30~
(土) (日)

※ご希望の日をお選びください。どちらの日も内容は同じとなります。

小学生・保護者様対象
小3~6年生の女子

体験授業

授業は2科目
選べます。各授業先着20~30名程度
(抽選によって最終参加人数が変動)

- 理科 ひらめきサイエンス☆
実験でナゾを解き明かそう!
理科がもっと好きになる! クイズに挑戦しながら
楽しく実験をして景品をゲットしよう!
- 家庭 レンジでふんわりカップケーキ♪
ふんわりカップケーキを作りましょう!
レッツ! クッキング! さあ、召し上げられ☆
※当日はエプロン・ハンダナ (三角巾)・
マスクの用意をお願いします。
- 国語 なぞ解き☆脱出ゲーム! 2025
4 + 6 = 海
12 + 1 = 稲
12 + 6 = 意味
10 + 12 = ?
- 英語 "Animal Bingo"
2つのチームに分かれて楽しく英語を
学びながらビンゴを目指そう!
- 社会 EXPO2025 in 和歌山信愛
クイズに答えて世界のお土産を
ゲットしよう!
- 体育 ★プチ信愛体育祭★
在校生と一緒に、信愛の体育祭を
楽しく体験してみよう!
- 数学 (算数) 信愛数学科ミステリー
信愛数学科で事件が起きた。
犯人の特徴をつかみ、暗号を解いて犯人を捜せ!
方程式の解はいつもひとつ!

信愛フェスタ
体験しよう!

クラブ体験

自由にいくつかのクラブを
体験できるよ☆英会話 / 華道 / 科学 / 軽音楽 / ハンドベル /
図書 / 社会 / 写真 / 合気道 / 美術 / ダンス /
バトン / ソフトテニス / アニメ研究会 /
競技かるた / GAC (グローバル・アクティビティ・クラブ) など

事前申込制

申込受付期間

4/7(月)

5/8(木)締切
先着順

※ご来校の際は、上書きをご持参ください。

※保護者対象学校説明会も実施します。

10日/14:10~14:40、11日/9:40~10:10

(どちらも体験授業1時間目相当の時間)

申込方法

左のQRコードもしくは
信愛HPから「フェスタ申込サイト」へ。
専用フォームに必要な事項を入力して
送信してください。お問い合わせ
人員広編室

TEL073-424-1141

(平日:00~18:00、土曜:00~15:00)

〒640-8151 和歌山市屋形町2丁目23

JR和歌山駅からバス4分、南海和歌山市駅からバス10分。

バス停「三木町新通」「三木町」下車すぐ



和歌山信愛中学校

信愛 和歌山 校章

わかやまをつくり守ってます。

わかやまの建設



道路やトンネル、ダム、橋などを作り、災害をふせぐ「土木の仕事」、工場やマンション、大型スーパーなどをつくる「建築の仕事」、わたしたちの安全で便利に暮らしを支えているこの2つの仕事をあわせて「建設の仕事」といいます。いつも歩く道、わたる橋、海や川の水をせき止めるダムやいぼう、学校や図書館、病院など、あたり前のようにあるものばかりだけど、実は全部「建設」の力でできているんです。

第10回 土木のしごと 「橋の修復工事」



生活に使う水を通ぶ管が川や水路をわたる橋を「水管橋」と呼んでいます。和歌山市にも紀の川を渡る水管橋があり、2021年に橋の一部の修復が必要になりました。紀の川のせきがかべとなってクレーン船が入れなかつたり、夏場は工事ができなくなるという問題もありましたが、多くの人や機械、知恵が集まり、通常の1/3というおどろきのスピードで完成できました！



こんなこと知ってる!?



「ゆれ」で杭をうちこむ「パイプロハンマー」

固い川底に大きな杭(橋の柱となる部分)をうちこむ装置がこれ！クレーンゲームのクレーンのようなのですが、これがしっかり杭をつかみ、ゆらしながらグイグイと地面にうちこんでいきます。うった杭の上に橋げたと鉄板をのせて橋を作るのですが、左右がずれていたら橋がかたむいてしまうため、位置をはかり少しはなれた2方向からチェックし、無線や携帯電話で指示しながら慎重にうちこんでいます。



小さいけれどすごいパワー！大きな杭をぐいぐいうちこんでいきます。

橋の工事では、まとまるとりに100トンクラスのクレーン車がかかる頑丈な作業用の仮の橋を作ります。本橋は片方の岸から作っていきますが、この時は時間がながいため川の両側から同時に作り、まんなかで合流させました。

この人に 聞きました:



建設の仕事はものづくりの楽しさを味わえる仕事です！

さこ のぶや
碯 修也 さん

田辺市立田辺第二小学校卒

「みんなの生活が便利になるのが一番！」

この仕事にかかわって40年以上。トンネルに橋、道路といろんなものを作ってきましたが、なんといっても作ったものが長く残り、みなさんの生活に役立つというのがこの仕事のいいところだと思っています。誰が作ったかなんてわからなくても、できたことで便利になったとよこんでもらえるのが何よりうれしいですね。

プレゼントコーナー

和歌山県建設業協会さんから
建設学習帳をプレゼント。

担任の先生にお願いして、クラス全員の数で申しこんでもらってください。
(ご担任の先生、よろしくお願ひいたします。)

※部数に限りがありますので、お申込多数の場合は先着順とさせていただきます。



【申込方法】
「学校名・クラス名・冊数、住所」をファックスください。
Fax.073-446-8881
白光印刷株式会社まで。

新しくなって、さらに安心・納得！
社員と家族、会社を守る為に。

建設共済保険

法定外労災補償制度
お金の支払いが速いです。

公益財団法人 建設業福祉共済団

一般社団法人和歌山県建設業協会は
「わかやま探検ミュージアム」を応援しています。

一般社団法人 和歌山県建設業協会

〒640-8262 和歌山市湊通丁北1丁目1-8
和歌山県建設会館 1F

True Construction Works 知ってほしい、本当の建設業を!



手厚い補償
保険金合計
最大5,000万円

契約者
親族全制度
に
加入
保険料が軽減

労働者と企業の
リスクを
カバー

今すぐ
ご加入を!

わくわく探検に出発しよう!

私たちの和歌山県には、先人たちが残してくれた自然や文化、歴史の宝ものがいっぱいあります。ここでご紹介する施設は、そんな宝ものとであえるワクワク体験学習館。好奇心のとびらを開くと、たくさんの驚きや発見が、きっと、みなさんを守っています。



※★マークの施設は本文にわくわく紹介しています。紹介の施設は発行月によって一部変わります。

※本文の情報ならびに写真は、各施設の学芸員さんおよびスタッフの方々より提供されています。

©白光印刷株式会社 2010 本誌掲載の記事、写真等の無断複製・複製・転載を禁じます。



番号の
あるところに
何があるかな？
探してみよう!



- ★1 和歌山県立近代美術館
- 2 和歌山県立博物館
- ★3 和歌山県立紀伊風土記の丘
- 4 和歌山市立博物館
- ★5 和歌山市立子ども科学館
- 6 和歌山県立文書館
- ★7 史跡和歌山城・わかやま歴史館
- 8 花王エコロポミュージアム
- ★9 片貝波公園万葉館
- 10 和歌の浦アート・キューブ
- 11 わかやまスポーツ伝承館
- 12 和歌山市消防防炎学習センター
- 13 和歌山大学紀州経済学文化史研究所
- ★14 和歌山県立自然博物館
- 15 海南市歴史民俗資料館
- 16 岩出市民俗資料館
- 17 たまミュージアム貴志駅
- 18 紀の川市歴史民俗資料館
- 19 青洲の里
- 20 旧名手宿本陣
- 21 和歌山県動物愛護センター
- 22 紀美野町立みさと天文台
- 23 橋本郷土資料館
- 24 旧萱野家（大石彌教尼の記念館）
- 25 松山常次郎記念館
- 26 九度山・貞田ミュージアム
- 27 高野山雲宝館
- 28 有田市郷土資料館
- 29 角長醤油資料館・職人蔵
- 30 湯浅醤油・九羅蔵
- 31 有田川町鉄道交流館
- 32 広川町男山緑舎館
- 33 稲むらの火の館
- 34 御坊市歴史民俗資料館
- 35 かべ天文公園
- 36 日高港新エネルギーパーク（EEパーク）うめ振興館
- ★38 田辺市立美術館
- ★39 南方熊楠顕彰館
- ★40 熊野古道なかへち美術館（田辺市立美術館分館）
- 41 植芝盛平記念館
- 42 田辺市立田辺歴史民俗資料館
- 43 和歌山県世界遺産センター
- 44 熊野本宮大社宝物殿
- 45 紀州博物館
- 46 京都大学白浜水族館
- 47 アドベンチャーワールド
- 48 白浜エネルギーランド
- 49 公益財団法人南方熊楠記念館
- 50 串本海中公園
- 51 串本応孝芦雪館
- 52 トルコ記念館
- 53 熊野那智大社宝物殿
- 54 太地町立くじらの博物館
- 55 熊野速玉大社熊野神宝館
- 56 新宮市立歴史民俗資料館
- 57 新宮市立佐藤春夫記念館
- 58 西村記念館

ホームページでも見られる!!
<https://www.tanken-m.net/>

TM 探検ミュージアム連携地域：わかやま・こうち

※「わかやま探検ミュージアム」は、本誌広告中に掲載されている企業・団体様等のご協力（広告料）により運営されていますが、広告の内容と、本文中で紹介の各施設、和歌山県教育委員会・和歌山県 PTA 連合会の皆さまとは、何ら関係はありません。★広告についてのお問い合わせ等は、発行元の白光印刷（☎073-446-8880）までお願いします。

わかやま探検ミュージアムは
和歌山県PTA連合会のご推薦
和歌山県教育委員会のご協力
のもと発行しています。



〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
tel.073-436-8690 fax.073-436-1337
https://www.momaw.jp/



- 開館時間／午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
 - 休館日／毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
 - 駐車場／当館利用で2時間無料、以降30分ごとに100円
 - 観覧料／有料(ホームページ等で確認ください)
- ※高校生以下、65歳以上、障害者の方は無料
※5月4日(日)、6月1日(日)は無料入館日
※毎月第4土曜日(4月26日、5月24日、6月28日)は「紀聞文化財団の日」
として大学生無料



MOMAWコレクション 佐藤春夫の美術愛

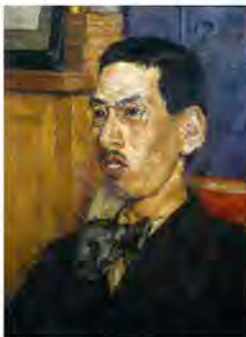
▼2025(令和7)年

4月12日(土)～6月29日(日)

4月から始まる展覧会は大きくふたつに分かれています。まず「MOMAWコレクション」では、和歌山県にゆかりのある人が作った美術作品を中心に、いまから160年ほど前から今日までの日本と海外の美術を紹介します。

美術作品には、絵具を使って描く「絵画」、木をほって作る「彫刻」などがあり、使う素材やその作り方の違いによってさまざまな表現が生まれます。同じ作り方でも、そこに表すものや、表し方が違えば、もちろん同じ作品にはなりません。また作られた年代ごとに作品を見てみると、年代ごとの特徴が見えることもあります。同じ作品でも、みなさんそれぞれに感じ方が違いますので、自分の反応もぜひ楽しみながら、展示を見て回ってください。

また、もうひとつの「佐藤春夫の美術愛」は、小説や詩を書いた作家として知られる佐藤



▲高橋元太郎「佐藤春夫像」1914年 個人蔵

春夫さんと美術とのつながりを紹介する展示です。佐藤さんは1892年に和歌山県新宮市に生まれ、18歳の年に上京してから作家として活躍し、1964年に東京で亡くなりました。

佐藤さんは美術への興味が深く、自分の詩や小説のなかにも美術作品をさまざまに登場させます。自分で絵もたくさん描きました。絵や彫刻を作る人たちとも仲が良く、自分の詩や小説のために絵を描いてもらったり、美術作品ともいえる美しい本を一冊に作ったりもしました。この展示では、佐藤さんが実際に所蔵していた美術作品を中心に、佐藤さんと美術との関わりを紹介します。佐藤さんがどのような表現を面白く思ったのかを見れば、佐藤さんの詩や小説の世界も、より深く知ることができるとは思っています。



▶和歌山県立近代美術館「モダンアート」1939年 蔵
和歌山県立近代美術館

つなぐ想いのしむ心



各種スポーツ教室 好評実施中!!

和歌山県スポーツ振興財団

で検索してください



公益財団法人
和歌山県スポーツ振興財団

わかやまけんりつ きいふんどき おか 和歌山県立 紀伊風土記の丘

〒640-8301 和歌山市岩橋1411番地
tel.073-471-6123 fax.073-471-6120
http://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp



- 開館時間／午前9時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)
- 休館日／毎週月曜日(月曜日が休日の場合は平日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- 駐車場／あり(利用は午前8時～午後6時)
- 入館料／有料

※詳しくは紀伊風土記の丘ホームページをご確認ください
※高校生以下、65歳以上、障害者手帳等をお持ちの方及び県内在学の学生は無料(証明書の提示が必要)



イベント・インフォメーション

公開、講座、その他

令和7年4月13日◎

展示講座①「春期企画展」

春期企画展「古代人のよそおい」に関する講座と展示解説を実施します。

- ・時間：13：30～15：30
- ・場所：紀伊風土記の丘
- ・費用：資料代、別途入館料(付添の方も)
- ・定員：30名(小学生以上)※小学生低学年以下の参加者は付添が必要です
- ・受付：電話 073-471-6123、資料館受付窓口、紀伊風土記の丘ホームページ記載の電子フォーム

- ※3月28日(金)から受付開始
- ※各催しものへの参加は入館料が必要です。
- ※受付開始は各日とも、13:00からです。
- ※各イベントとも、開催前日までに申込が必要です。
- ※申込は先着順となります。



▲重要文化財大日山35号出土品
巫女形埴輪 和歌山県教育委員会蔵

この春、そしてGWは、美しいイベントもたくさんご用意していますので、小学生のみならず、お友達やご家族とごいっしょに、ぜひ遊びに来てくださいな。



▲園内の復元型穴住居

▶山栗22号墳
玉和 和歌山県教育委員会蔵



●春期企画展「古代人のよそおい」
・会期／令和7年3月15日(土)～6月15日(日)
・時間／9時～16時30分(入館は16時まで)
古代以前の日本列島の人々は、アクセサリや化粧など、さまざまな方法でよそおいを凝らしてきました。アクセサリや服装に関する出土品から、古代の人々のよそおいの特徴や、よそおいに込められた意味を紹介いたします。

春は、紀伊風土記の丘で遊ぼう！学ぼう！体験しよう！

紀伊風土記の丘では、国の特別史跡「岩橋千塚古墳群」を保全するとともに、資料館において県内の考古資料と民俗文化財の保存と展示をしています。

総面積約67畝の園内には約500基の古墳をはじめ、江戸時代の民家や復元型穴住居、万葉植物園などが点在し、古墳の石室などを自由に見学できるようにしています。また、園内には多くの樹木がしげり、桜や紅葉、四季折々の花など自然に包まれた史跡公園としても親しまれています。

- ① えの鍵を見せない
- ① えのまわりをよく見る
- ② うびんポストをチェック
- ③ だれもいなくても「ただいま!!」
- ④ なかに入ったらすぐ戸じまり



ただいま!!



みんなでおぼえよう
お留守番する時のお約束

いいゆだな



和歌山市立こども科学館

〒640-8214 和歌山市奇台町19番地 tel.073-432-0002 fax.073-432-0004
<https://kodomo123.jp/wordpress/>



- 開館時間/午前9時30分～午後4時30分
- 休 路 日/毎週月曜日(祭休日と重なる場合はその翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 駐 車 場/無料(普通車・軽自動車8台)
- 入 館 料/大人300円、小中学生150円
- フナタリウム/大人300円、小中学生150円

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方およびその介護する方は、入館料・フナタリウム観覧料・無料です。※和歌山市内在住で65歳以上の方は、老人優待利用券・免許証・保険証など本人確認ができる証明書を提示して頂くと、本人のみ入館料・フナタリウム観覧料が無料となります。※土曜日の9時30分～12時は、小中学生が無料です。生徒手帳や学校で使用している名札、保険証等を窓口で提示ください。



イベント・インフォメーション

プラネタリウム新番組試写会

4月18日◎

新番組「宇宙のオアシスを探して
 一奇跡の星への旅 - Music by 葉加瀬太郎」

9歳までに身につけたい科学教室

5月17日◎

水1「水に浮くもの、沈むもの」

実験で発見!教室

4月26日◎

顕微鏡1「観察しよう!身近なもの」

5月31日◎

顕微鏡2「観察しよう!生き物たち」

親子生き物博士教室

4月27日◎

「磯の生き物観察」

5月25日◎

「干潟の生き物観察」

自然工作教室

4月29日◎

「石のペイント工作」

ミニサイエンス

4月「目のふしぎを体験しよう」

5月「いろいろな
 紙ひこうきをおもう」

※詳しくは、HPでご確認ください。



「うまく動かかな?」
 当館2階には「リニアモーターカー」という展示物があります。これからの活躍が期待されております。その仕組みが分かる展示物があります。リニアモーターカーが走る道をよく見ると両側には、コイルが取り付けられていることに気づきます。コイルに電気が流れると電磁石となります。この電磁石の力を利用して、車両に付いている磁石と、走る道にある電磁石が反発したり、引き合ったりする性質を利用して動きます。タイミングよくレバーを動かすと、スイッチと前へ進みます。チャレンジしてみてください。



「宇宙のオアシスを探して」
 豊かな水や緑に恵まれた惑星、地球。その地球のように、水や緑に包まれ、生命をたくわくことのできるオアシスのような惑星はあるのでしょうか。今、太陽系以外に地球のような惑星があるかを探す、系外惑星探査が注目されています。現在見つかったりする系外惑星を巡り、最後に地球に帰ってきた時、その奇跡の美しさを感じられるはず。この番組は、葉加瀬さんの奏でる全7曲が、大きな手形の旅と誘って行く作品です。4月13日までの投影では11時、14時(土日祝休日・春休みのみ13時)は「しまじろう」、15時半は「美しき地球」ELLA GALA」を投影します。4月19日からの投影では、11時(土日祝休日のみ13時)は「しまじろう」、14時、15時半は「宇宙のオアシスを探して」を投影します。



▲「宇宙のオアシスを探して」制作著作 NHK/コニカミノルタフナタリウム/さくら

職場、店舗、公共施設の衛生管理に。拭くだけの除菌シート!!

MYWET 除菌シートは、拭くから清潔!!

使用法はYouTubeにて動画配信中

- 手指のふき取りに
- テーブル、イス、ドアノブ、スイッチ、手すり、電話機などの除菌に!!
- 衛生管理は、使い捨てのウェットシート!

★お問い合わせは
三昭製業株式会社
 Sansho 化粧品製造販売元(1989年)
 本社/〒781-1111 高知県土佐市北地2424-7
 TEL 088-854-0521 FAX 088-852-2170
<https://www.sanshoshigyoo.jp>

たっぷり使える 350枚入
 MYWET 除菌シート
 高知県高知市高知区として認定

紀元571年

571年

571年

571年

7



〒640-8146 和歌山市一番丁3番地
 天守閣 tel.073-422-8979 / 和歌山城整備企画課 tel.073-435-1044 (平日のみ)
<http://wakayamajo.jp/index.html>

- 開館時間/午前9時～午後5時30分
 (入館は午後5時まで)
- 休館日/年末(12月29日～12月31日)
- 入館料/【天守閣】大人410(370)円
 小人(小・中学生)200(180)円
※1 山田徳助(身長308cm以上) ※2 平日の小・中学生無料
 【わかやま歴史館2F歴史展示室】
 大人100円、小人(小・中学生)は無料
※天守閣との共通チケットあり



※身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳所持者
 と介護者1名及び和歌山市発行の老人優待利用券所持者は無料

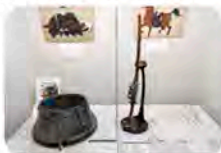
名君 徳川吉宗の活躍を支えたのは和歌山？

和歌山で最も有名である歴史上の人物「徳川吉宗」

藩主の子どもの後継ぎ候補とはならず、藩の武士の一人として和歌山で一生を送るはずだった人物が紀州藩主となり、さら

に日本の政治のトップである将軍に就任する出世物語は広く知られています。そして、8代将軍となった吉宗が江戸で行ったいろいろな政治や政策は「享保の改革」として教科書などに載り、江戸時代に行われた三大改革で唯一成功したと評価されました。

●目録の元は和歌山城？
 「享保の改革」で実施された政策はいくつもありますが、中でも一般の人々からの意見や提案を直接将軍へ伝えられる「目録箱」を、吉宗ははじめに江戸に置きました。そして、その元となった



▲わかやま歴史館2階歴史展示室で常設展示している吉宗コーナー

が和歌山城大手門前に置いた「訴訟箱」だといわれています。

和歌山で実施された「訴訟箱」は、一般の人々や身分が低い武士など藩主に直接会えない者が意見できるという「目録箱」と同じようなものであったとされます。

しかし、この和歌山の「訴訟箱」が実際に置かれたとわかる資料や記録はみられず、明治時代の初めに残っていた資料や記録から作られた歴史書に記述されていたことが根拠となっています。

●新田開発は吉宗のお父さんのおかげ？
 吉宗は幕府の収入を増加させるため、それまで農業が主な収入源であった場所を新たな田畑にして耕すように命じます。そしてその時に田畑に水を送り込む用水路を作る方法を和歌山からもってきまし

た。「紀州流」と呼ばれるこの方法は、和歌山で多くの用水路を作った井沢弥次郎兵衛を江戸に呼んで実施されます。この井沢弥次郎兵衛、元は和歌山の豪農(村で権力や役割をもつ)で農家の家系でしたが、その能力を評価されて吉宗の下で活躍したと紹介されることが多い人物です。しかし、彼の能力を評価したのは、吉宗の父である2代藩主徳川光貞でした。

イベント・インフォメーション

開催中～5月30日

わかやま歴史館 コーナー展示
 「小説『青い壺』と有吉佐和子愛用の青磁」

有吉佐和子が愛用し、コレクションしていた青磁の品々を展示するほか、会期後半で今話題の小説『青い壺』の直筆原稿も展示します。

●わかやま歴史館2階歴史展示室/入場料必要 (和歌山城天守閣との共通入場券あり)

4月22日～6月2日

わかやま歴史館 春の企画展示

「吉宗、上様になる！～紀州のお殿さまの履歴書～」

和歌山で最も有名なお殿さま【徳川吉宗】について、生まれてから将軍に就任するまでの紀州時代の様子に注目し、吉宗の伝説的な姿と実際の姿について、今も残る資料などから紹介します！

●わかやま歴史館2階歴史展示室/入場料必要 (和歌山城天守閣との共通入場券あり)

※今後の開催状況・イベント等についての最新情報は、史跡和歌山城的ホームページをごらんいただくか、和歌山市和歌山城整備企画課(平日のみ)へお問い合わせください。

広告のお問い合わせ・お申し込みは

白光印刷株式会社 情報出版事業部

〒641-0062 和歌山市雑賀崎2021-3
 TEL.073-446-8880 FAX.073-446-8881

E-mail tanken@hakkouprint.com
 URL <http://www.hakkouprint.com/>

〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目1700 (片男波公園内)
 tel.073-446-5553 fax.073-446-5554



- 開館時間/午前9時～午後5時
 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日/月曜日(休日の場合は翌平日)
 年末年始(12月29日～1月3日)
- 駐車場/有料(約200台)
- 入館料/無料



イベント・インフォメーション

万葉館の体験教室

万葉館では、毎月いろいろな「体験教室」を開いています。
 4月・5月も、企画展やいろいろな楽しい教室があります！是非ご参加ください！
 ●電話予約受付時間：午前9時～4時/毎週月曜日休館
 (月曜が休日の場合は翌平日、年末年始12月29日～1月3日)

4月27日◎ 「ガラスのポーセラーツ」

ガラスに転写紙を貼り、カップやお皿などを作ります。裏には名前も入ります。(焼成に約10日かかります。)

- 時間：午前10時～12時 ●定員：先着10名(小学生～大人)
- ※要事前予約 ※定員に達し次第募集締め切り
- 講師：錦村真澄 ●参加費：1,000円～



4月27日◎ 「白磁のポーセラーツ」

カップやお皿などに転写紙を貼り自分だけのプレゼント作り。裏に名前も入ります。(焼成に約10日かかります。)

- 時間：午後1時～3時 ●定員：先着10名(小学生～大人)
- ※要事前予約 ※定員に達し次第募集締め切り。
- 講師：錦村真澄 ●参加費：1,000円～



5月25日◎

「『紀伊万葉かるた』で歩く紀伊の万葉故地」

万葉館に載っている和歌山の歌をかるたにしました。どんな歌があるのか、遊びながら学びましょう。

- 時間：午後2時～3時30分 ●定員：先着20名(小学生～大人)
- ※要事前予約 ※定員に達し次第募集締め切り。
- 講師：馬場吉久 ●参加費：500円



5月31日◎ 絵本講座「心を豊かにする絵本」

季節ごとにはっこりする絵本・紙芝居を紹介します。

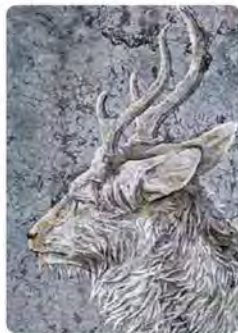
- 時間：午後1時30分～3時
- 定員：先着10名(絵本に関心のある大人) 子ども同伴可
- ※要事前予約 ※定員に達し次第募集締め切り。
- 講師：神谷洋子・森 勝代 ●参加費：500円(同伴の子どもは無料)



▲「きみとぼく」作：谷口祐則

「万葉日本画展」
 令和7年4月4日(金)から6月29日(日)まで開催されます。

万葉の時代から身近にある草花や風景を日本画で表現しました。日本画は天然の顔料(絵の具)と「にかわ」を混ぜて色を作る手法を1,000年前から今も継承しています。日本画の質感や色合いを実際に、是非ご覧ください。



和歌山県の自然・文化・歴史とてあう体験学習施設のご案内

わかやま探検ミュージアム



和歌山県立自然博物館

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1
tel.073-483-1777 fax.073-483-2721
https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/



- 開館時間／午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日／毎週月曜日
(祝日・振替休日の場合は次の平日)
年末年始(12月29日～1月3日)
- 駐車場／無料
- 入館料／一般480(350)円



※()は団体割引料金(20名以上) ※65歳以上、高校生以上、障害者等及び県内の大学などに在学する留学生=無料

イベント・インフォメーション

6月15日(日) ●10:00～12:00

「両生類・は虫類の観察会」

- 開催場所／海南市笠子
- 対象／小学生以上 小学生は保護者同伴
- 定員／30名
- 応募締切／5月25日(日)

6月21日(土) ●15:00～16:30

「魚にエサをやろう」

- 開催場所／自然博物館
- 対象／小学生以上 小学生は保護者同伴
- 定員／15名
- 応募締切／5月31日(土)

6月22日(日) ●13:00～16:00

「ふしぎな生物粘菌をさがしてみよう！」

- 開催場所／紀伊風土記の丘
- 対象／小学生以上 小学生は保護者同伴
- 定員／30名
- 応募締切／6月1日(日)

「クイズで楽しむ自然博物館」

和歌山県立自然博物館ではいつもクイズをお楽しみいただけます。館内の展示をよく見ればわかるはず!!全問正解を目指してがんばろう!

- 対象／入館者
- 参加費／無料(別途入館料必要)
- 申込不要

※状況により、イベントが中止となることがあります。

※イベントに関してのお問い合わせ
和歌山県立自然博物館 TEL.073-483-1777

きのくに野外博物館

●「哺乳類調査に挑戦しよう」

古座川町おおじやの森で哺乳類調査をしてみよう!なかなかして目にする機会が少ない野生哺乳類ですが、足跡や食べかす、フンなどのフィールドデザインを探そう。その生態が徐々にわかっていきます。また、自動撮影カメラを仕掛けて、動物たちの姿の撮影に挑戦します。2回の日程両方に参加が必要です。



▲哺乳類のくらしを見てみよう

- 開催日…①5月25日(日) 13時～15時
②8月24日(日) 9時～11時
- 場所…古座川町佐田 おおじやの森
- 対象…小学生以上
- 小・中学生は保護者同伴
- 定員…5組30名(1組6名まで)
- 申込締切…5月4日(日)

●「身近な昆虫をさがそう」

身近な環境の里山に生息する昆虫をさがしてみよう!紀伊風土記の丘で昆虫採集をします。昆虫採集のコツや、観察のポイントなど芸芸員が分かりやすくレクチャーします。どんな昆虫がいるのか、調べてみましょう!



▲里山で昆虫採集をしよう

- 開催日…6月1日(日) 10時～14時
- 場所…和歌山市岩橋 紀伊風土記の丘
- 対象…小学生以上 小学生は保護者同伴
- 定員…20名
- 申込締切…5月11日(日)



学校新聞・PTA新聞
各種記念誌・パンフレット
スポーツ大会プログラム
発表会プログラム .etc

白光印刷株式会社

〒641-0062
和歌山市雑賀崎2021-3
TEL.073-446-8880
FAX.073-446-8881
E-mail) main@hakkouprint.com
URL) http://www.hakkouprint.com/

デザイン制作・印刷承ります。
お気軽にお問い合わせください。

田辺市立美術館 熊野古道なかへち美術館

【田辺市立美術館】〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町24-43
tel.0739-24-3770 fax.0739-24-3771 <http://www.city.tanabe.lg.jp/bijutsukan/>
【熊野古道なかへち美術館】〒646-1402 和歌山県田辺市中辺路町近露891
tel.0739-65-0390 fax.0739-65-0393 <http://www.city.tanabe.lg.jp/nakahechibijutsukan/>

- 開館時間 / 午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 / 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)
祝日の翌日・12月28日～1月4日
※展示替え等の臨時休館があります。
- 駐車場 / 無料
- 観覧料 / 260円、ただし学生および18歳未満無料
※学生と18歳未満の方は年齢確認の必要があります。または学生証の提示が必要。※特別展はその観覧料金を決定します。



▲田辺市立美術館(上)・熊野古道なかへち美術館(下)

イベント・インフォメーション

4月12日◎～6月8日◎

特別展 生誕120年 村井正誠

一画家にして版画家一

会場：田辺市立美術館

特別展 河野愛 灯台へ、

会場：田辺市立美術館・熊野古道なかへち美術館

●休館日/毎週月曜日(ただし5月5日は開館)・4月30日(水)・5月7日(水)

●観覧料 田辺市立美術館：600円、

熊野古道なかへち美術館：400円

※学生・18歳未満は無料

田辺市立美術館・村井正誠さんの表現

村井正誠さんは、今からちょうど120年前に、岐阜県に生まれました。お医者さんだったお父さんの仕事に付いて、小さいときから何度もちつ越しを重ねましたが、和歌山市や田辺市にいたこともあり、最後に新宮市に住んで、今の新宮高校を卒業しました。その後、東京に出て、新宮出身の西村伊三さんがつくった学校、文化学院に入学して絵の勉強を始めます。文化学院で3年間、洋画を学んだ村井さんは、フランスに渡って研究を続けました。そのころヨーロッパでは、目に見えるままの姿を描くことよりも、色や線そのものが絵の主役になるような描き方が試みられるようになっていて、村井さんはそうした新しい表現に魅力を感じました。日本に帰ってからもそんな絵を描いて発表することに力を入れ、みんなから注目されるようになります。今では、私たちのまわりでも、具体的なものの形が描かれていない絵もずいぶん多くなりましたが、そんな中でも村井さんの作品は、画面から楽しい雰囲気伝わってくるのが一番の特徴かなと思います。

村井さんは油絵を描くだけでなく、版画を作る

ことも大好きでした。田辺市立美術館で4月から開催する展覧会では、そんな村井さんの版画もたくさん展示します。きっと楽しい会場になっているはずですよ。

田辺市立美術館・熊野古道なかへち美術館・河野愛さんと「きおく」

大阪に住んでいる美術家の河野愛(1980年)さんのおじいさんとおばあさんは昔、白浜でホテルを営んでいて、河野さんも小さくときに何度もそこに遊びにきていました。ホテルが無くなる時に河野さんは、看板になっていた黄色く光るネオンサインの一部、ローマ字の「I」を大切に持って帰りの、のちにさまざま場所に置いて作品にしています。

ホテルに泊まったお客さんや河野さん、また河野さんのおじいさんやおばあさんたちのきおくに思いをはせながらそれらの作品をみてみると、なんだか不思議な気持ちになってきます。

ネオンサイン「I」を使った作品は、田辺市立美術館でみることができます。熊野古道なかへち美術館では、同じ河野愛さんの、ご自身の赤ちゃんとこの関係から生まれた作品を展示しています。ぜひ2つの美術館に河野さんの不思議な作品を見にきてください。



▲村井正誠「意の人」1990年
田辺市立美術館蔵

いじめ・虐待など子どもの
人権の相談はこちら

子どもの人権 110番

平日午前8時30分

午後5時15分

0120-007-110

様々な人権問題に関する
相談はこちら

みんなの人権 110番

平日午前8時30分

午後5時15分

0570-003-110

様々な人権問題に関する
インターネット相談はこちら

<https://www.jinken.go.jp/> 検索



和歌山県万博推進課

いっしょにいこな！ 大阪・関西万博



▲提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

期間：2025年4月13日(日)～10月13日(月)

【開催概要】

名称：2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）

場所：大阪 夢洲

テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン

コンセプト：未来社会の実験場



▲万博公式サイト

【万博とは？】

いよいよ本年4月13日から大阪・関西万博が開幕します。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」。世界中から様々な文化が集まり、いろいろな未来を見て、触って、体験することができるワクワクがあふれる場所です。

会場には、各界の最前線で活躍する8人のプロデューサーが企画する創造的なパビリオンや、160を超える国や地域、国際機関が最新技術や独自の文化を紹介する海外パビリオン、そして、日本政府館をはじめ、国内13の企業や団体等が出展する国内/民間パビリオンなどがあります。

また、その他にも2025年日本国際博覧会協会主催の公式イベントや、万博を通じた国際交流の象徴であるナショナルデーなど、「未来社会の実験場」として、学びと遊びを融合した体験ができ、世代も文化も超えて楽しめる見どころが盛りだくさん内容となっています。



▶大阪・関西万博
公式キャラクター
ミヤクミヤク
©Expo 2025

▲万博特設 WEB サイト
「和歌山百景」

【和歌山県の万博参加】

今回の万博では、関西にある私たちの和歌山県も主役として、関西パビリオン内に「和歌山ゾーン」を設置します。和歌山ゾーンでは、「和歌山百景一霊性の大地」をテーマに、「上質な和歌山」にこだわり、紀伊山地の巨木を思い起こさせる巨大な映像タワー等で構成される洗練された「空間」で、和歌山の自然風景や神話、歴史等を表現した「映像」と、美味しさや芸術性を兼ね備えた「食」を通じて、本県の魅力を発信します。また、和歌山ゾーンの中央ステージでは、「和歌山の今を生きる人」に焦点を当て、祭り、世界遺産、伝統芸能などの多様なパフォーマンスや展示等を行います。

和歌山ゾーン以外にも会場内の催事施設において、本県の地場産業のPRや、歴史・伝統文化を表現した公演、学生による地域の魅力創出に向けた取組内容の発表等、和歌山の魅力を国内外に発信します。

和歌山ゾーンの「こだわり」、準備風景を収めたメイキング動画、万博に向けての取組内容等をまとめた特設WEBサイト「和歌山百景」や、最新情報をいち早くお届けする万博推進課公式Instagramも開設中です。

世界的イベントである「大阪・関西万博」を和歌山から盛り上げていきましょう！



▲「関西パビリオン 和歌山ゾーン」のイメージ



▲万博推進課 Instagram

子ども川柳大募集

川柳とは5・7・5の17音からなる短い詩だよ。

ふだん、思っていることや考えていることを川柳にしてハガキで応募してください！

応募作品の中からいくつかが、次号に掲載されるよ!!



「いいね」に選ばれた方には
500円の図書カードを
プレゼント!!

応募者には
「粗品」を
プレゼント!



応募締切 5/9 まで

【あて先】用紙は厚め、縦長に!

〒641-0062	和歌山県和歌山市 白元印刷株式会社 川柳募集係	先生が いるだけ みなしで か
学校名・学年	住所	〒641-0062
氏名	〒641-0062	〒641-0062

※クラス、クラブや会などでまとめた応募も
可能です。A4キヤサイズ (100mm×148mm)
詳しくはお問い合わせ下さい。

こども川柳

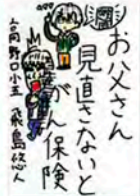
いねね！発表



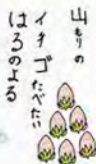
森田ゆう (紀の川市) 4年



森田基寛 (紀の川市) 1年



飛鳥悠人 (高野口町) 5年



ほえ (紀美野町) 4年

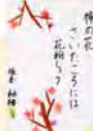
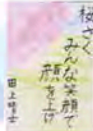
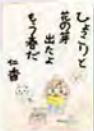
応募してくれた作品を
紹介します。

残念ながら載せられなかった
皆さんごめんなさい。

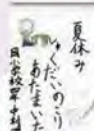
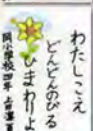
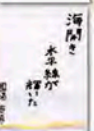
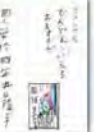
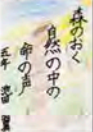
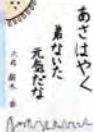
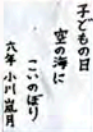
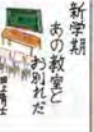
※ご希望の方はペンネームで
掲載しますよ。

今年度のいいね川柳が大集合

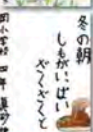
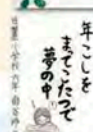
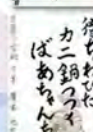
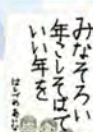
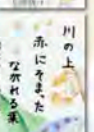
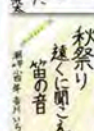
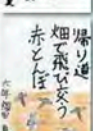
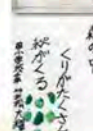
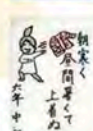
Vol.82
4・5月号



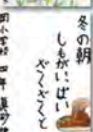
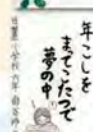
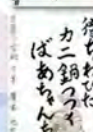
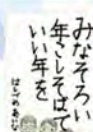
Vol.83
6・7月号



Vol.85
10・11月号



Vol.87
2・3月号



こどもたちの未来を 応援するスポンサーさんを 募集しています。



スポンサーさんとともに、
子育て家族をサポートする
地域貢献型情報誌です。

子育て世帯の支援という社会的ニーズを背景に、
スポンサーさんには、企業イメージの向上、
伝えたい情報の認知・理解促進など、広報面での
企業メリットが得られます。

和歌山県PTA連合会のご推薦・和歌
山県教育委員会のご協力をいただく
信頼度の高い情報誌です。

毎号、各施設学芸員さんの執筆協力を得て、新鮮で
確実な情報発信。正しい情報提供、啓蒙ツールとして
の責任ある誌面づくりで、保護者の方からも信頼
と共感を得られると考えています。

配布対象は、和歌山県内の
小学生(4・5・6年生)と
その保護者及び教員、県内
教育委員会、各ミュージアム
(施設)他、計28,000冊です。

伝えたい情報が、伝えたいターゲット
層にダイレクトに届きます。

子ども達の知的好奇心を深め、体験学習・情操
教育に貢献する啓蒙ツールです。

各施設での体験やふれあいを通して、子どもたちの豊かな心を育てます。

親子の絆、地域との繋がりを深める、地域密着
型子育て支援ツールです。

学校から子どもへ、子どもから家族の皆さんへ。家族のふれあい機会を
創出します。自分達の住む和歌山県への関心や知識を深め、郷土を愛する
心を育みます。

和歌山県内30市町村の248小学校。4・5・6年生、約23,000人に学校を通じて無料配布。
同時に、そのご家庭、約20,000世帯80,000人にお届けします。

学校経由配布システムで確実に届きます。



インターネットでも
閲覧できます。

<http://www.tanken-m.com>
「探検ミュージアム」で検索して下さい。

情報到達が配布対象である「小学生4・5・6年生+家庭」のみならず、
さらに広範囲に広がります。

■広告についてのお問い合わせは

白光印刷株式会社 情報出版事業部
〒641-0062 和歌山市雑賀崎2021-3
TEL.073-446-8880 FAX.073-446-8881
E-mail tanken@hakkouprint.com
URL <http://www.hakkouprint.com/>

どんな部活に入ろうか 悩んでいるひとに

ゲームが好きなら e-sports部

俊敏さが必要なゲームが苦手なひとでも大丈夫！
一人称視点ゲームが苦手なひとでも才能を発揮できます
なぜなら、いろいろな種類のゲームをコーチとともに学べるから

高校から野球やテニスを始めませんか？
未経験でも大丈夫 基礎から学べます

高校卒業資格取得のためだけではなく
通信制の特色を活かした部活動にもチャレンジ
見学・体験は随時可能です(保護者のみもOK)

広域通信制普通科

慶風高等学校

けいふう

073-474-2828

e-sportsは和歌山市内の和歌山支援センターでやっております
お気軽にお電話でご相談・お問い合わせくださいませ



TENNIS



E SPORT



BASEBALL